

過去5回の上映作品

2016年 第45回の作品

石の町 真鶴	松野 初枝
目のおはなし	長瀬 英夫
癒しを求めて	大久保初枝
藤沢宿今昔	高瀬 清
二つの知りたい	三田 浩一
あったりー	工藤 義昭
倉敷スケッチ	池谷 和代
モーガン邸は今...	佐野 良雄

2017年 第46回の作品

時空を越えて	池谷 和代
地球の果てへ	大久保初枝
あ〜あ勘違い	工藤 義昭
ふだん着の昭和	佐野 良雄
赤い屋根の家で	
よみがえる小田原城	高瀬 清
映画が好きPART2	長瀬 英夫
モーガンの想いここに	松野 初枝
モーガン邸は今...	佐野 良雄

2018年 第47回の作品

ある日あの時	大久保初枝
彼は誰でしょう	長瀬 英夫
東(あづま)歌の峠	松野 初枝
こめこめクラブ	高瀬 清
江ノ電ミステリーシリーズ	伊藤富美雄
さくら咲くまで	池谷 和代
故郷でおもう	三田 浩一
僕の一大事	工藤 義昭
埋(うずみ)火の如くごとく	鈴木 忠夫
利休鼠の雨が降る	佐野 良雄

2019年 第48回の作品

どさんこ	大久保初枝
映画が好きPART3	長瀬 英夫
出会いは紡ぐ英国物語	松野 初枝
二枚の扉	高瀬 清
新鎌倉十名山迷走破	湘南ビデオクラブ
令和 西方見聞録	三田 浩一
鳥獣村奇譚(あまやま山)	伊藤富美雄
わが道を行く	工藤 義昭
夫の後始末	池谷 和代
恵みの清流	鈴木 忠夫
花は咲けども	佐野 良雄

2023年 第49回の作品

花嫁のれん	大久保初枝
晩秋に観る盛夏のイベント	長瀬 英夫
2023 夏路 TO SORA	伊藤 智祥
スイス ユングフラウ 地方	高瀬 清
西馬音内(にしもない)盆踊り	伊藤富美雄
何故? 何故?	松野 初枝
わが道を行く	工藤 義昭
年の輪	三田 浩一
やっちゃいました!	工藤 義昭
花は咲けども	佐野 良雄

会員募集

例会は、鶴沼公民館で原則 月 2 回
日曜日に行っています。映像づくりに関
心ある方、お問合せは事務局まで!

第50回 藤沢アマチュア ビデオフェスティバル



プログラム

2024年11月4日 (月曜 振替休日)

開場 13:00

開映 13:30

会場：藤沢市民会館 小ホール

★ 入場無料 ★

主催：びぢゅある湘南

後援：藤沢市教育委員会

事務局：藤沢市大庭5683-2駒寄3-403
三田 浩一 電話0466-88-0173



ごあいさつ

本日はお忙しい中、わざわざお越しくださいませ誠にありがとうございます。ご案内はがきにも書かせていただきましたが、今50回をもって毎年ここ市民会館での上映会を終了させていただくことにいたしました。1971年「藤沢8ミリクラブ」発足、1984年「びぢゅある湘南」に改名今日に至っております。

これまで半世紀以上の長きにわたり上映させていただくことが出来たのは、ご来場の皆様方、多くの方々のご支援のたまものと感謝いたしております。あらためて御礼申しあげます。本日も、最後までご覧いただければ幸いです。

びぢゅある湘南 会員一同

プログラムと作者のコメント

司会 池谷 和代

1 「江之島の亀」 10分 大久保 初枝

私は片瀬に住んでいます。江之島入口の大鳥居の足元にある柱に、横浜の元町に住んでいる父の友人の作った、彫り物があります。江之島の中にも、色々の亀があり、それをたずねて作品にしました。

2 「構造改革！」 8分 長瀬 英夫

「正に今の時の話題 表現してみました。！ピツタリ でしょう？」と 作者本人は言ったのでは？と思っています。今年7月 旅立たれました。
2005年の作品

3 「奇跡」 7分 高瀬 清

60代後半の作品です。可愛かった孫も、今年30歳になりました、87才の現在まで続けてこられたのは 仲間のおかげと思っています。
2004年の作品

4 「一茶 日和」 12分 佐野 良雄

1971年本クラブ前進「藤沢8ミリクラブ」創設当時から、2019年 第48回フェスまで、当クラブを引っ張ってこられ退団されました。今年3月に旅立たれたとのことで ここに特別上映させていただきました。コメントは 直接ご覧いただき 忍んで感じていただければと思います。
2004年の作品

==== 休憩 15分 =====

ごあいさつ 三田 浩一

5 「16年目の挨拶」 12分 池谷 和代

怪我をして右手が自由にならなくなりました。工夫をしながら生活をしています。時々両手で頭をゴシゴシ洗いたいと思う時があります。近くに美容院がありながら長い間 他の美容院に行っていたので少し頼みにくかったのですが思い切って行ってみました。

6 「りめ〜く」 16分 工藤 義昭

水害に遭われた皆様には申し訳ありません。が、流木でこんな物を作ってみました。

7 「'24 夏 いま」 17分 三田 浩一

今年の元旦、能登に大きな地震が。私の家族も1995年1月の阪神大震災を経験しました。復興回復までの長い道のり。29年経った今日、ようやく神戸市街からキズ跡が無くなったと実感しております。その時の作品「'95年 夏 いま」と同じタイミングの能登にお邪魔しました。能登みなさんのこれからの長い道のり、復興を願うばかりです。